

(リハビリ職と介護支援専門員の連携) に関する研究のお知らせ

帝京大学ちば総合医療センターでは以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：平成30年2月19日 ～ 平成30年9月30日

〔研究課題〕

急性期病院において退院支援カンファレンスがリハビリテーション専門職と介護支援専門員との連携率に及ぼす効果

〔研究目的〕

当院では退院支援カンファレンスにリハビリ職が参加し、院内連携を図ることで、リハ職と介護支援専門員の連携推進を目指した取り組みを行っています。本研究はその効果を検討します。

〔研究意義〕

リハビリ職と介護支援専門員が連携を図ることで、適切な介護保険サービスへの移行・継続、適切なリハビリテーションの提供につながると考えられます。

〔対象・研究方法〕

対象：2016年10月～2017年3月に自宅退院した65歳以上でリハビリ介入した患者様。

研究方法：過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはありません。カルテを調べ、入院期間、入院前介護度、介護支援専門員との連携の有無、リハビリ開始から連携までの日数、新たに導入もしくは提案した介護保険サービス等を調べます。

〔研究機関名〕

帝京大学ちば総合医療センター

〔個人情報の取り扱い〕

使用するデータは個人が特定されないような匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者：篠原竜也	帝京大学ちば総合医療センター	脳卒中センター	理学療法士
研究分担者：柴田大輔	帝京大学ちば総合医療センター	リハビリテーション部	理学療法士
田中尚文	帝京大学ちば総合医療センター	リハビリテーション科	教授
住所：千葉県市原市姉崎 3426-3	TEL：0436-62-1211	(代表)	〔内線 3250〕